



公益財団法人

福島県体育協会

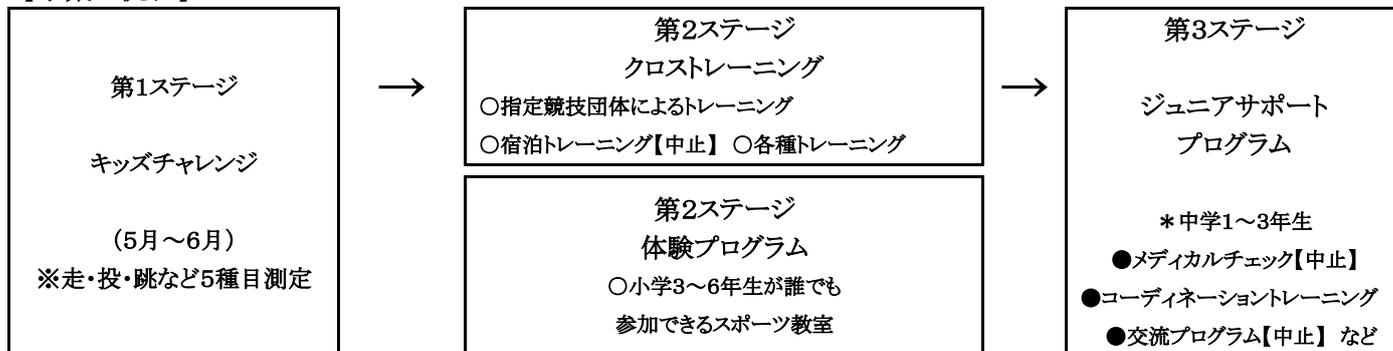
# R3 福体協ニュース

令和4年2月17日 (No.21-11)

## 令和3年度のおくしまスポーツキッズ発掘事業について紹介します！

本事業は、スポーツ人材の発掘・確保・育成を目的として「スポーツが大好き」「なにかスポーツをやってみたい！」という小・中学生を対象に、自分に合った種目や興味のあるスポーツに出会い、夢や希望をもってスポーツに取り組むことができるよう支援をしています。

### 【事業の流れ】



第1ステージの「キッズチャレンジ」は、毎年5月～6月にかけて県内の小学3年生～6年生を対象に測定会を実施しています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により募集人数を減じて行い、県内5会場において総勢174名のキッズが参加しました。そこで選考された40名のキッズが第2ステージの「クロストレーニング」に進みました。

- キッズチャレンジの内容(5種目実施)
- ・25m走
  - ・四方向ステップ
  - ・反復横跳
  - ・膝立ちボール投げ
  - ・立五段跳



〈※令和3年度の第1ステージ活動の様子 右から：25m走 四方向ステップ 立五段跳 膝立ちボール投げ〉

第2ステージに選考されたキッズは、本協会と競技団体が連携して実施する「クロストレーニング」に参加しました。10月の開始式から活動が始まり、12月の修了式までの全5回を行いました。各トレーニングは、今まで体験したことのない競技に触れる機会が多く、キッズは目を輝かせて活動していました。

また、競技団体主催のスポーツ体験教室「体験プログラム」も実施しました。こちらは県内の小学3～6年生の希望者なら誰でも参加することができ、今年は8競技のプログラムに164名のキッズが参加しました。

参加したそれぞれのトレーニングやプログラムで得た経験をぜひ今後の活動に活かしてほしいと願っています。



〈※令和3年度の第2ステージ活動の様子〉

第3ステージの「ジュニアサポートプログラム」では、東京都体育協会との交流プログラムなど活動の一部が中止となりましたが、感染対策を講じながら3回のプログラムを実施しました。令和2年度までに選考されたキッズで希望した中学1～3年生までのジュニア28名を対象に、基礎運動能力の向上やメンタル面の強化を目的とした「コーディネーショントレーニング」「スポーツメンタルトレーニング」「スポーツ栄養学」を実施しました。参加された皆さんは、学ぶ意欲を持ちながら楽しく真剣に取り組んでいました。ぜひ本事業で経験したことを継続して今後に活かしてほしいと思います。



〈※令和3年度の第3ステージ活動の様子〉

※詳しい活動詳細については本協会 HP に掲載していますのでぜひご覧ください。